

豊津小学校 授業評価シート

月日	11月 19日	学級	6年 ○組	授業者	○○ ○○
教科	社会科	单元名	明治の新しい国づくり	記録者	

<重点目標> 「論理的に思考する児童の育成」

低学年	中学年	高学年
わけを考えることができる。	根拠を基に考えることができる。	根拠を明確にし、筋道立てて考えることができる。

<本時の主眼>

○ 明治政府が行った政策のねらいを資料から読み取る活動を通して、どのような国づくりを進めたのか考え、捉えることができる。
--

段階	学 習 活 動	○良かった点 ●改善点
導 入	「主体的な学び」に関して 【学習課題を見いだす活動】 ・学習意欲を高める学習課題を設定していたか。 ・興味関心を高める学習課題の提示の仕方を工夫していたか。	
	【本時における姿】 本時の資料の内容を把握し、明治政府がめざした国づくりを考えようとしている。	
展 開	「対話的な学び」に関して 【思考モデルを使って考えを表現する活動】 ・思考モデルを使って考えたことを自分の言葉で表現させるための手立ては有効であったか。	
	【本時における姿】 ㊦官営工場の広がり、㊧生糸の生産量・輸出量、㊨徴兵令を出したときの国民におこなった政府の説明の資料をもとに、「主張」は明治政府がめざした国、「根拠」は資料のどこに着目したか、「理由付け」は江戸時代と比べて資料から考えたことを思考モデルを使い説明している。	
終 末	「深い学び」に関して 【身につけた力や学び方を実感する振り返りの活動】 ・ねらいに対する振り返りを自分の言葉でまとめさせていたか。	
	【本時における姿】 明治政府は、産業をさかんにし、軍のしくみを整え、豊かで強い国づくりをめざしたことを振り返り、感想を記述している。	